



向夏 水無月（6月）

校長 江原 新治

教育活動再開に向けて

5月28日と29日に学校再開前の準備登校日を実施しました。学校再開を待ち望んでいた期待感と学校生活への不安感と胸に登校してきた赤二っ子の子供たち。子供たち一人一人笑顔で生活してる姿を見て、学校再開に向けて良いスタートができたと思われ、教職員一同安堵しています。

さて、埼玉県に出されていた緊急事態宣言が5月25日に解除され、埼玉県教育委員会並びに鴻巣市教育委員会より、6月1日以降、段階的な学校再開を進めるよう通知が出されました。それに伴い3月2日から臨時休校としていました本校の教育活動を6月1日より再開することとなりました。

保護者や地域の皆様には、日頃より、本校の教育活動並びに新型コロナウイルス感染拡大防止のための学校の対応につきまして、ご理解とご協力をいただいていることに感謝申し上げます。

教育活動を再開するにあたりましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のための策を講じながら、子供たちに確実な学習の保障ができるよう努めてまいります。

つきましては、子供たちが落ち着いた中で学習が身に付くよう授業時数確保のために休業日を短縮したり、今後の状況によっては、年度当初に予定していた行事等の中止並びに変更をせざるを得なかったりすることが予想されます。保護者や地域の皆様には、趣旨をご理解していただき、本校の教育活動により一層のご支援とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

小学校における「SDGs」の取組

最近ニュース等で「SDGs」の取組が注目されています。「SDGs」とは、「Sustainable Development Goals」の略で、「持続可能な開発目標」と訳します。

「SDGs」は、2015年に開催された国連サミットで採択された「世界共通の課題」です。人類が将来の世に渡り、恵みと豊かな生活を確保できるよう、一人一人が自己認識を持って課題解決に挑むために設定されました。その目標達成時期は、10年後の2030年です。

「SDGs」には、世界を変えるための17の行動目標とそれを達成するためのターゲットが目標ごとに設定されています。貧困問題や質の高い教育、環境問題や世界平和、さらには健康や福祉に関することまで、さまざまな課題が設定されています。

「SDGs」は、「地球上の誰一人として取り残さない」ことを誓っていることもあり、子供たちにとっても無関係ではありません。文部科学省は、「持続可能な開発のための教育」に関する指針や新学習指導要領において「持続可能な社会の創り手となることができるようにする」と示しています。

本校においても、各内容を各教科に位置付けたり、総合的な学習の時間を活用したり、さらには学校行事に組み込んだりしながら取り組んでいこうと考えています。

この取組を通して、子供たち一人一人に、「世界に目を向け問題を発見する力」「必要な情報を自ら調べ選択する力」「正解のない問題に立ち向かう力」、つまり「生きる力」を育んでまいりたいと思います。



令和2年度 6月 行事予定表

日	曜	朝の予定	主な学校行事等	およその下校時刻					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	月	分散登校	午前登校A 午後登校B		A(10:20)		B(15:20)		
2	火	分散登校	午前登校A 午後登校B		A(10:20)		B(15:20)		
3	水	分散登校	午前登校B 午後登校A		B(10:20)		A(15:20)		
4	木	分散登校	午前登校B 午後登校A		B(10:20)		A(15:20)		
5	金	一斉登校					10:20		
6	土								
7	日								
8	月	朝学活	給食開始(全学年) ベルマーク回収週間 発育測定週	14:25	14:25	15:20	15:20	15:20	15:20
9	火	朝学活	PTA執行委員会9:30	14:40	14:40	15:35	15:35	15:35	15:35
10	水	学級指導	委員会活動	14:40	14:40	14:40	14:40	15:35	15:35
11	木	朝学活	PTA地区委員会9:30	14:25	15:20	15:20	15:20	15:20	15:20
12	金	学級指導	さわやか相談 水難パトロール	14:40	14:40	14:40	15:35	15:35	15:35
13	土								
14	日								
15	月	朝学活	1円玉募金 視力・聴力検査週間	14:25	14:25	15:20	15:20	15:20	15:20
16	火	朝学活	学校評議員会	14:40	14:40	15:35	15:35	15:35	15:35
17	水	学級活動	4年～6年 6時間授業	14:40	14:40	14:40	15:35	15:35	15:35
18	木	朝学活		14:25	15:20	15:20	15:20	15:20	15:20
19	金	学級活動	さわやか相談 PTA運営委員会	14:40	14:40	14:40	15:35	15:35	15:35
20	土								
21	日								
22	月	読書タイム	アルミ回収週間	14:25	14:25	15:20	15:20	15:20	15:20
23	火	朝学活	四校連絡会議	14:40	14:40	15:35	15:35	15:35	15:35
24	水	学級指導	薬物乱用防止教室(6年) 4年～6年 6時間授業	14:40	14:40	14:40	15:35	15:35	15:35
25	木	コバトタイム		14:25	15:20	15:20	15:20	15:20	15:20
26	金	学級指導	さわやか相談	14:40	14:40	14:40	15:35	15:35	15:35
27	土	<開校記念日>							
28	日								
29	月	読書タイム	いのちの授業(4・5年)	14:25	14:25	15:20	15:20	15:20	15:20
30	火	全校朝会		14:40	14:40	15:35	15:35	15:35	15:35

令和2年度 7月 行事予定

日	曜	朝の予定	主な学校行事等	およその下校時刻					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水	朝マラソン(集団行動)	4年～6年 6時間授業	14:40	14:40	14:40	15:35	15:35	15:35
2	木	コバトタイム		14:25	15:20	15:20	15:20	15:20	15:20
3	金	朝マラソン(集団行動)		14:40	14:40	14:40	15:35	15:35	15:35
4	土								
5	日								

○今後の主な行事予定(状況によっては変更もあり得ます。)

*学級懇談会(1・2・3年)・・・7/14(火)
 *学級懇談会(4・5・6年)・・・7/13(月)
 *埼玉県学力学習状況調査(4・5・6年)・・・7/15(水)
 *林間学校(5年)・・・中止

*親子除草・・・9/5(土)
 *運動会・・・9/19(土)
 *陸上競技大会(6年)・・・未定
 *修学旅行(6年)・・・未定



今年度より新小学校学習指導要領等が全面実施となります。まず、国語科から、簡単ではありますが、目標の(1)「知識・技能」について説明させていただきます。

国語科・書写主任 奈良恵理子

全学年共通の目標となります。

小学校学習指導要領（平成29年告示） 第1目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。「知識・技能」の目標
- (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。「思考力・判断力・表現力等」の目標
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。「学びに向かう力・人間性等」の目標

(1) 国語科における「知識・技能」とは

日常生活において必要な国語の特質について理解し、それを適切に使うことができるようにすること

具体的には、①言葉の特徴や使い方、②話や文章に含まれている情報の扱い方、③我が国の言語文化に関すること

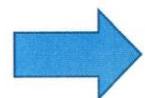
①言葉の特徴や使い方について

「言葉の働き」「話し言葉と書き言葉」「漢字」「語彙」「文や文章」「言葉遣い」「表現の技法」「音読、朗読」に関する内容のこと

例Ⅰ：「話し言葉と書き言葉」

話すとき

「〇〇。」って、
ゆったんだよ。



書くとき

「〇〇。」と、
言いました。



昨今、電子メール等の普及により、より速く簡単に相手へ思いを伝えることが重要視されているのではないかと思います。ただ、文章にするときには適切に表現できるようにしたいです。授業や自主学習等で意見文や感想文、日記を書きながら特徴の違いに気付けるとよいです。こうした違いに、気付くことは、語感や言葉の使い方に関する感覚を磨くことにもつながります。

例Ⅱ：「漢字」

	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	計
平成20年告示	80字	160字	200字	200字	185字	181字	1006字
平成29年告示	80字	160字	200字	202字	193字	191字	1026字
増減	0	0	0	+2	+8	+10	+20

今回の改訂において第4学年では都道府県名に用いる漢字が加えられました。また、児童の学習負担に配慮してこれまで第4学年に配当されていた漢字が、第5学年と第6学年に移行しています。漢字を覚えるコツとしては、漢字練習を丁寧に取り組むことは勿論ですが、習った漢字を使って文章を書くことが大切です。赤二小の漢字練習のやり方では、ドリルを用いて熟語や書き順等も同時に練習できるよう工夫しています。



②話や文章に含まれている情報の扱い方

「情報と情報との関係」「情報の整理」に関する内容のこと

急速に情報化が進展する社会において、様々な媒体の中から必要な情報を取り出したり、情報同士の関係を分かりやすく整理したり、発信したい情報を様々な手段で表現したりすることが、話や文章で適切に表現することにつながります。

③我が国の言語文化に関することについて

「伝統的な言語文化」「言葉の由来や変化」「書写」「読書」に関する内容のこと

例Ⅰ：「読書」

「読書」とは、本を読むことに加え、新聞、雑誌を読んだり、何かを調べるために関係する資料を読んだりすることを含んでいる。



赤二小では、月曜日に読み聞かせと読書タイムを設けています。まずは興味のある本から読み、想像力や語彙を豊かに育てたいです。また、コソトタイムでは、NIE(Newspaper In Education)に取り組み、話や文章に含まれている情報を捉えて自分の力でまとめたり整理したりする活動を行います。

(2) 国語科における「思考力・判断力・表現力等」とは

日常生活における人と人との関わりの中で、思いや考えを伝え合う力を高め、思考力や想像力を養うこと

(3) 国語科における「学びに向かう力・人間性等」とは

言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養うこと

国語科は、特に「言葉」に着目をする必要があります。「言葉」がもつ働きや役割に改めて気付くことで子供は言葉を自覚的に用いるようになるのです。「言葉」に着目するとともに、語彙を豊かにすることも見逃せません。各学年とも、語句の量を増やすことと、語句のまとまりや関係、構成や変化について理解することが目標となっています。これは、子供たちが作文を書くとき、例えば、「〇〇は楽しかったです。」という「楽しかった。」という表現だけでなく、「感動した。」や「胸に染み入った。」といった様々な言葉の中から自分の思いを表現できる言葉を選んで文章を書く力が必要な時代になっているためです。

例えば、第1学年では、特に身近なことを表す語句の量を増やしていくことが重要です。「バナナ」「ミカン」「リンゴ」というまとまりが「くだもの」という語彙になるということで語句を増やしたり、「手をさわる」「手をにぎる」「手をふる」など、動きを表す言葉は数多くあるということで、語句を増やしたりすることができるのです。

文部科学省・菊池英慈教科調査官

かがやけ赤二っ子

準備登校後の一斉下校の様子です。
ソーシャルディスタンスに気をつけながら整列しました。

赤二っ子たちが、元気に登校してきました。生活のリズムを整えながら、学校生活を過ごさせたいと思います。

「私の志ノート」について

私の志ノート（キャリアパスポート）は、児童生徒が小学校から高等学校までの諸活動を通して、特別活動を中心として、各教科などと往還しながら、学びを蓄積し、それを社会や将来につなぎ、必要に応じて振り返ることにより、主体的に学びに向かう力を育て、自己表現につながるものです。

このノートは、児童生徒が自分自身の学習経験や活動の記録を、見通しと振り返りを行いながら、12年間積み重ねていくものになります。ご家庭からのコメント欄がありますので児童が持ち帰りましたらご記入してください。

学年間、学校間をつなぐ！

小学校

引き
継ぐ

中学校

引き
継ぐ

高等学校

